

サンプル

海外助成（和文） -

第34期（2023年度）プロ・
海外助成申請書（和訳）

代表者が日本人の場合や、申請書の作成者が日本人の場合、和文の申請書のみの提出でも構いません。

1. プロジェクト名

絶滅危惧種XXXの保全

内容を簡潔に表現したものにしてください。

2. 申請団体

団体名	XXX 保全グループ		
申請代表者	(Prof., Dr., Mr./Ms.) 氏名：		国籍：
所属機関・役職	ABC大学 生物学部		
住所	自宅か所属機関どちらかの住所をお書きください。 (自宅/所属機関)		
電話	自宅：	事務所：	
代表者のプロジェクト実施国居住有無	(有 / 無)		
e-mail	連絡は主にe-mailを用いますので連絡のつくアドレスをお書きください。	URL	グループのWebサイトがあればお書きください。
申請代表者の学歴・研究実績	枠のサイズを広げないでください。記入しきれない場合は、本プロジェクトに特に関連の深い研究実績等のみお書き下さい。		

申請者の所属先（大学など）の名前ではなく、プロジェクトグループ名としてください。

3. プロジェクトの種類（複数選択可）

- 生物多様性の保全 陸域・水域の保全 自然保護のための手法の開発 環境教育
 その他

4. プロジェクトの概要（200字程度）

本プロジェクトにおいて、本グループは何を目的としているのか、明

使用通貨を記入時点のレートを用いて、円に換算して記入してください。※送金は申請金額（円）を基準に支払います。希望通貨で送金する場合は、申請金額（円）に送金時レートが適用されます。

5. 申請金額

1,500,000 円 = 通貨単位：(US\$) 13,500 (換算レート = 111 円)

6. 助成期間

1年間

事務処理欄… フォント 金額 年数 (スケ・ 支出) ページ数(8) アンケート
 他助成応募 日本人在籍

プロジェクト計画書

1. プロジェクトの目的

(1) 本プロジェクトの到達目標を簡潔にお書きください。(100字程度)

明確に、そしてできるだけ具体的にお書きください。

(2) プロジェクトにおける、自然保護上の重要性について、簡潔にお書きください。(100字程度)

XXXはIUCNレッドリストにおいて絶滅危惧種(CR)に指定されており

個体数が減り続けているにもかかわらず・・・

フォントのサイズを大きくしたり、太字にしたりして要点が一目で明瞭にわかるよう適宜工夫してください。

(3) 本プロジェクトで扱う問題の背景と、どのようにして本プロジェクトが立ち上がったのかについて、説明してください。

(4) これまで代表者が申請プロジェクトに関わった実績について、プロジェクト実施地域やプロジェクト遂行に必要な現地の人々との関わりを含めて記入してください。

※注意※

- フォントサイズは英文も和文も10ポイント以上。
- 設問ごとに字数制限はありません。ただし、ページ内に収まるようにお書きください。
- 写真や図を載せる際は、モノクロでも見分けの付く範囲内をお願いします
- ページを決して加えないでください。

各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。(この文章は削除の上、提出可。)

事務処理欄…フォント 金額 年数 (スケ・支出) ページ数(8) アンケート
他助成応募 日本人在籍

(4) プロジェクトの実施場所について、地図や写真、図などを用いて説明してください。

現地の地図など

2. 方法

(1) どのように「1.プロジェクトの目的」の「(1) 目標」をクリアしていくのか、調査手法、活動方法について簡潔にお書きください。

どのような戦略で、どのようなツールを用い、どのような分析手法を用いるのかなどについてお書きください。

(2) (1)においてどのようにプロジェクト実施地域の人々が主体的に関わりプロジェクトを進めていくのか、簡潔にお書きください。

(3) 予算計画について、特記すべき点があればお書きください。「c.委託費」、「d.賃金・謝金」等の一つの費目への比重が大きい場合などは、その理由を説明してください。

一つの費目に対する支出が多い場合は、その理由をお書きください。

- 字数制限はありませんので、設問ごとに回答スペースを調整してください。
- (3)の設問については、特記すべき事項がなければ空欄で結構です。
- ページ数はオーバーしないようご注意ください。

各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。(この文章は削除の上、提出可。)

事務処理欄…フォント 金額 年数 (スケ・支出) ページ数(8) アンケート
他助成応募 日本人在籍

3. 期待される成果

(1) 本プロジェクトにおいて期待される成果を簡潔にお書きください。(100字程度)

(2) 期待される成果の詳細について、プロジェクト実施地域にどのように還元されるのかを含めてお書きください。

(3) 期待される成果の詳細について、今後別の研究や活動にどのように活かせるか、お書きください。

本プロジェクトが今後どのように展開されていくのかについても、お書きください。

各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。(この文章は削除の上、提出可。)

事務処理欄…フォント 金額 年数 (スケ・支出) ページ数(8) アンケート
他助成応募 日本人在籍

4. プロジェクトのスケジュール

年/月	内 容
2023年 10月	助成決定. 前期受領書を事務局に送付.
11月	フィールド調査
12月	
2024年 1月	
2月	
3月	中間報告書提出
4月	後期受領書を事務局へ送付
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	プロジェクト終了
10月	最終報告書、会計報告書を提出
11月か 12月	成果発表会

調査や活動が数カ月間に及ぶ場合は↓で示してください. 行の高さは適宜調節してください.

5. 申請団体のメンバー

※ グループの最低人数は3名とし、責任者・副責任者・会計責任者を必ず決めてください。代表者は副責任者または会計責任者を兼任しないでください。会計責任者は日本人メンバーが担当してください。

役割	氏名	所属・役職	分担内容
責任者	●● ●●	●●大学 教授	採取したサンプルのXXX分析を担当
副責任者	●● ●●	●●大学大学院・博士後期課程1年	
会計責任者 (日本人)	●● ●●	NPO法人 ●●	

日本人プロジェクトメンバーの名前と役割も含めてください。日本人メンバーが会計担当となってください。

調査・研究体制や構成メンバーの専門性などについて、特記すべき点があれば、お書きください。

調査には野生動物研究室の学生が補助メンバーとして加わる

6. 代表日本人メンバー

(1) 基本情報 ※代表日本人メンバーが代表者の場合は、氏名のみ記入可。

氏名	
所属機関/団体、役職	
住所 (自宅、所属機関)	
郵便番号	居住国
連絡先 電話番号 _____	携帯電話番号 _____
E-mail アドレス _____	
学歴・研究実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本人メンバーが複数所属する場合は、最も活動に精通した日本人メンバーを代表として記入してください。 ・ 代表者が代表日本人メンバーの場合は、氏名のみ記入で結構です。

(2) (代表日本人メンバーと代表者が異なる場合) これまで申請プロジェクトもしくは申請団体の活動にかかわった実績についてお書きください。

20××年より、×××の活動に参加してきた。この活動では、主に××の分野の要員として参加し、・・・×××を行ってきた。・・・ことから、申請者/団体とは××であり、関係が十分構築されている。

各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。(この文章は削除の上、提出可。)

事務処理欄…フォント 金額 年数 (スケ・支出) ページ数(8) アンケート
他助成応募 日本人在籍

7. これまでの実績

本申請に関連する出版実績、イベントの開催実績、活動実績などをお書きください。審査委員が参考にする場合があります。（申請代表者以外のプロジェクトメンバーのものでも可。）

a)	著者（発表年）.論文タイトル.雑誌名、巻（号）：ページ番号.
b)	
c)	

必ずしも申請代表者の実績である必要はありませんが、本申請の内容に関連するものに限ります。

助成金申請状況・資金計画

1. 当財団では、同様のテーマで複数の助成金を使って実施するプロジェクトには助成いたしません。（ただし、他の助成金と研究・活動の範囲が明確に分かれている場合は、この限りではありません。）

現在、上述の重複助成に該当するテーマで他財団や公的機関の助成金を申請している場合は、以下に採択スケジュールの詳細を記載してください。採択が決定された場合は、必ず当財団に申し出てください。

機関名	テーマ	金額 (万円)	助成期間 (年月日)	採択結果通知時期 (年月日)

科研費や他財団の助成金への申請は特に禁止していませんが、同様のテーマで重複して採択された場合は必ず当財団にご

2. 第34期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の別の申請に、構成メンバーとして参加していますか。
※申請代表者は、他の申請プロジェクトにおいて申請代表者になることはできません。また、本申請グループが別のテーマで複数応募することもご遠慮ください。

カテゴリー名	タイトル

この申請書は、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の審査にのみ使用し、その他の目的では使用いたしません。公益財団法人自然保護助成基金個人情報保護に関する基本方針にのっとり、適切に取り扱いいたします。

各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください（この文章は削除の上、提出可）。

事務処理欄…フォント 金額 年数（スケ・支出） ページ数(8) アンケート
他助成応募 日本人在籍

アンケート

(アンケートの記述のない申請書は受け付けません。記述内容は選考に影響しません。)

- I 申請代表者の本助成への応募は何回目ですか。
初めて ・ 2回目 ・ 3回目 ・ 4回目以上
グループとしては応募経験あり (回) ←応募回数をお書き下さい。
- II 過去に、申請代表者は本助成の助成金を得たことがありますか。ある場合は回数をお書き下さい。
ない ・ 1回 ・ 2回 ・ 3回 ・ 4回以上
グループとしては採択経験あり (回) ←これまでの採択回数をお書き下さい。
- III 今回の助成の詳細は、何で知りましたか。○を付けてください。
※Webやメーリングリストの場合は、その具体的な名称もご記入ください。
当財団のWebページ/Facebook ・ 助成金情報サイト/メーリングリスト
友人/知人から ・ その他 ()

【サイト名、メーリングリストの発信元などの具体的な名称】

- IV 募集要項について、気になった点、わかりにくかった点があればお書き下さい。また、申請書で書きにくかった項目があればお書き下さい。

- V プロ・ナトゥーラ・ファンド助成に関するご意見・ご要望があれば、お書き下さい。

- VI プロ・ナトゥーラ・ファンド助成で、今後新たに取り組むと良いと思われる自然保護の課題があれば、お書き下さい。

ご協力ありがとうございました。